ラ・ラ・ラ保育園 重要事項説明書

保育・教育の提供の開始にあたり、当園があなたに説明すべき内容は、次のとおりです。

1 事業者の運営主体

事業者の名称	社会福祉法人 かじら原福祉会
事業者の所在地	沖縄県名護市字宇茂佐824番地4
事業者の電話番号・FAX	TEL:0980-53-5617 ・ FAX:0980-43-7099
代表者氏名	比嘉 照男
定款の目的に定めた事業	保育所の経営

2 施設の概要

種別	保育所					
名称	ラ・ラ・ラ保育園					
所在地	沖縄県名護市字宇茂佐824番4					
電話番号・FAX	TEL:0980-53-5617 ・ FAX:0980-43-7099					
施設長氏名	比嘉 洋平					
開設年月日	平成30年4月1日					
利用定員（年齢別）	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	6人	10人	10人	10人	11人	13人
取扱う保育事業	延長保育					
事業所番号	3600-05-005718					

3 施設・設備の概要 ※別添可

敷地面積		1713.12㎡	
園舎	構造	鉄筋コンクリート造 1階建て 延床面積	
	延床面積	776.67㎡	
施設設備の数と面積	乳児室	1室	43.30㎡
	ほふく室	1室	29.70㎡
	保育室	4室	153.19㎡
	遊戯室	室	㎡
	調理室	1室	25.20㎡
	調乳室	1室	4.18㎡
	幼児用トイレ	個	㎡
	医務室	1室	25.20㎡
	事務室	1室	21.15㎡
	園長室	1室	17.10㎡
その他		457.65㎡	
設備の種類	冷暖房等		
屋外遊戯場（園庭）	屋外遊戯場 301.06㎡		

4 施設の目的、運営方針

<p>目 的</p>	<p>多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的とします。</p>
<p>運 営 方 針</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康維持や毎日の生活を営んでいく上での基礎となる部分の習慣づけ 2. 同年代の横の広がりで個々を認め合い強調することの大切さに気づかせ道徳心を養う 3. 見て、聞いて、考えて、体験して、創意工夫する喜びを見いだせる 4. 自分の思っていることを伝えられ、相手の話も最後まで聞くことができるようにする 5. 郷土の歴史、方言、わらべ歌などに関心・興味がいくように民話などを通じて教えていく

5 職員体制

(1) 園長 1人

園長は、職員及び業務の管理を一元的に行い、職員に対し法令等を遵守させるため必要な指揮命令を行うとともに、利用乳幼児を全体的に把握し、園務を司る。

(2) 主任保育士 1人

主任保育士は、地域の保護者等に対する子育て支援を行うとともに、園長を補佐し、保育内容について他の保育士を総括する。

(3) 副主任保育士 2人

副主任保育士は、主任保育士が行う地域の保護者等に対する子育て支援をサポートするとともに、園長と主任保育士を補佐し、職員間のパイプ調節的役割を果たす。

(4) 専門リーダー 1人以上

専門リーダーは、保育の各分野についての専門的知識を有し、園長と主任保育士を補佐するとともに、職務別分野リーダーや保育士をまとめる役割を果たす。

(5) 職務分野別リーダー 2人以上

職務分野別リーダーは、保育士が専門分野の知識を持ち、その分野のリーダー的な役割を果たす。

(6) 保育士 5人以上

保育士は、保育に専従し、その計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。

(7) 保育補助 1人以上

保育補助者は、保育士の職務を助ける。

(7) 調理員 2人以上

調理員は、栄養士の作成した献立に基づき、給食及びおやつを調理する。

(8) 事務員 1人以上

事務員は、園長の命を受け庶務及び会計事務に従事する。

(9) 用務員 2人以上

用務員は、当園の雑務を行う。

6 保育・教育を提供する日

開 所 日	日曜日、国民の祝祭日、慰霊の日、年末年始以外開所
休 所 日	日曜日、国民の祝祭日、慰霊の日、年末年始

7 保育・教育を提供する時間

(1) 開所時間

月曜日から金曜日	午前7時30分から午後6時30分まで
土曜日	午前7時30分から午後6時30分まで

(2) 保育標準時間認定に関する保育時間（11時間）

月曜日から金曜日の保育時間（11時間）	午前7時30分から午後6時30分まで
土曜日の保育時間（11時間）	午前7時30分から午後6時30分まで
延長保育時間	朝：午前7時00分から午前7時30分まで

(3) 保育短時間認定に関する保育時間（8時間）

月曜日から金曜日の保育時間（8時間）	午前7時30分から午後3時30分まで
土曜日の保育時間（8時間）	午前7時30分から午後3時30分まで
延長保育時間	朝：午前7時00分から午前7時30分まで 夕：午後3時30分から午後6時30分まで

8 利用料金

項目	目的、負担を求める理由	金額
利用料（利用者負担）	保育料	保護者が居住する市町村が定める利用料
延長保育料	延長保育に伴う費用	標準時間延長1時間あたり300円 短時間延長1時間あたり250円
主食費 ※ただし、名護市が実施する利用料等の助成事業の対象者については、名護市が定める助成金の上限額の範囲内において主食費を減額又は免除できるものとする。	3歳以上児（当該年度の初日の前日において3歳以上である児童。以下この別表内において同じ）の主食に要する費用	900円/月
副食費 ※ただし、名護市が実施する利用料等の助成事業の対象者については、名護市が定める助成金の上限額の範囲内において副食費を減額又は免除できるものとする。	3歳以上児（市町村から副食費免除者と通知されたものを除く。）の副食に要する費用	4,500円/月
教材費	個人に帰属する保育に必要な費用等	<ul style="list-style-type: none"> ・お道具箱一式 1,500円 ・クレヨン等本人に帰属する物 3,000円 ・体操着(上下・帽子)他 5,180円 ・卒園アルバム代 5,000～6,000円

9 支払方法

翌月に徴収袋で徴収する

10 提供する保育・教育の内容

児童福祉法、子ども・子育て支援法、その他関係法令等を遵守し、保育所保育指針及び保育課程に沿って、乳幼児の発達に必要な保育・教育を提供します。

11 利用の開始に関する事項

当園に入園するときは、名護市との利用調整を行わなければならない。

1.2 利用の終了に関する事項

当園は、以下の場合に保育の提供を終了するものとする。

- (1) 2号認定子どもが小学校就学の始期に達したとき。
- (2) 利用乳幼児の保護者が、法令等に定める支給要件に該当しなくなったとき。
- (3) その他、利用の継続について、重大な支障又は困難が生じたとき。

<毎日の保育・教育の流れ>

時間	乳児	幼児
7:00 7:30	開園、延長保育開始 延長保育終了、保育標準時間(11時間)、 保育短時間(8時間)開始 順次登園 ↓	開園、延長保育開始 延長保育終了、保育標準時間(11時間)、 保育短時間(8時間)開始 順次登園 ↓
8:30	室内遊び	・遊び(室内外)
9:00	遊び(室内外)・散歩	
10:00 10:50	各クラス設定保育 食事 (年齢によって前後します)	各クラス設定保育
11:00		食事 (年齢によって前後します)
12:00	お昼寝 (年齢によって前後します)	お着替え
12:30		お昼寝 (年齢によって前後します)
14:30 15:00	目覚め おやつ	目覚め おやつ
15:30	保育短時間終了	保育時間短時間終了
16:30 18:30	順次降園 保育標準時間終了、閉園	順次降園 保育時間標準終了、閉園

お散歩のコース

屋外遊戯場以外に、近隣にあるあだね川公園などにお散歩に行きます。

<クラス編成>

年 齢	ク ラ ス 名
0 歳 児	シ ブ イ し ん か
1 歳 児	デ ー ク ニ し ん か
2 歳 児	タ マ ナ ー し ん か
3 歳 児	ゴ ー ヤ ー し ん か
4 歳 児	ナ ー ベ ー ラ ー し ん か
5 歳 児	フ ー チ バ ー し ん か

1.3 給食等について

	提供内容				保育園での摂取割合 (1日の摂取カロリー)
		給食		おやつ	
		主食	副食		
0歳児	○	○	○	(1050kcal) 50%	
1歳児	○	○	○		
2歳児	○	○	○		
3歳児	○	○	○	(1400kcal) 40%	
4歳児	○	○	○		
5歳児	○	○	○		

<給食の提供にあたって>

給食については、自園調理で暖かいご飯をすぐに提供する。
献立については、名護市の公表しているメニューを使う。
食育については、園児が自分でそだてた野菜を使った料理や
芋掘り等で食に関する知識を教えながら保育をする。

<アレルギー対応について>

当園は、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」に則り、ラ・ラ・ラ保育園
アレルギー対応マニュアルを策定し、それに基づき、適切な対応に努めています。

アレルギーについては、アレルギーの子どもの食器の色を変えて一目でわかる
ようにする。配膳に関しては、必ず担任が行う。
除去食などを活用して、対応する。

1.4 保護者に用意していただくもの

(1) 入園時にご用意いただくもの

- ・住所を確認するもの・保護者の緊急連絡先
- ・かかりつけのお医者さんの情報
- ・児童の健康や体調を確認するもの
- ・お布団

(2) 毎日持参いただくもの

- ・通園かばん
- ・フェイスタオル、おしぼりタオル、着替え3セット

(2) 服装について

- ・動きやすく、着脱しやすい服装

1.5 登園・降園について

(1) 登園にあたっては、次の点に留意してください。

毎日当園前にお子さんの体温を測り連絡帳に必ず記載して下さい。

体調が悪い園児について、家庭保育をお願いします。

(2) 降園にあたっては、次の点に留意してください。

近隣の住民の皆様にご迷惑になりますので、敷地外への路上駐車はお止めください。

1 6 保育園と保護者との連携について

保育は保護者とともに子どもを育てる営みであり、子どもの24時間の生活を視野に入れ、保護者の気持ちに寄り添いながら家庭との連携を密にして保育を行います。心配なこと、分からないことはいつでも職員にお尋ねください。連絡帳へ記入していただくか、直接、担任保育士にご相談ください。新しい情報などは園だよりで公表していきます。

1 7 健康診断、健康管理について

(1) 健康診断

沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成24年12月条例第85号）に規定する定期健康診断及び臨時の健康診断を、学校保健安全法（昭和33年法律第56号）に規定する健康診断に準じて実施しています。

園児健康診断	全園児	年2回
歯科健診	全園児	年2回
ぎょう虫（卵）検査	全園児	年1回
尿検査	全園児	年2回

(2) 健康管理、病気のときの対応

- ・体温測定
0・1・2歳児は登園時に体温測定、午後にもう一度体温測定
登園前に体温を測定し、連絡帳へ記載
- ・発熱時の対応
直接保護者に連絡を取ってお迎えに来てもらう
- ・「登園届」について

感染症など場合には、医師に完治証明書が必要な場合には、その証明書を持って登園可能とする。必要が無い場合には、保護者に登園届を記載して貰い登園可能とする。

・園での投薬

与薬依頼書に（1回分）、個数を記載してもらい、それが一致した場合のみ投薬する。記載されている量とお預かりした薬の個数、量が違う場合には、保護者へ確認をする。

18 感染症対策について

感染症又は食中毒が発生、又はまん延しないように、国の「保育所における感染症対策ガイドライン」に則り、感染症及び食中毒の予防のための衛生管理を、適切に実施します。

・園での予防対策

手洗い、うがいを徹底させる。

・発生した場合の連絡

クラスごとに発生した感染症の内容を記載し注意を促す。

19 嘱託医

以下の医療機関（小児科・内科）と嘱託医契約を締結しています。

医療機関の名称	なかつ泌尿器科クリニック
医 院 長 名	仲地 研吾
所 在 地	名護市大中5-4-50
電 話 番 号	0980-53-3335

20 嘱託歯科医

以下の歯科医と嘱託歯科医契約を締結しています。

医療機関の名称	あさと歯科医院
医 院 長 名	安里 忍
所 在 地	〒905-0011 沖縄県名護市宮里7-4-14
電 話 番 号	0980-54-6480

21 緊急時における対応

保育・教育の提供中に、子どもの健康状態の急変、その他緊急事態が生じたときは、お子さまの保護者の方があらかじめ指定した緊急連絡先に連絡します。また、嘱託医又は子どもの主治医に相談する等の措置を講じます。

保護者と連絡が取れない場合には、乳幼児の身体の安全を最優先させ、当保育所が責任を持って、しかるべき対処を行いますので、あらかじめ御了承願います。

<近隣の緊急連絡先>

警察署	0980-52-0110
消防署	0980-52-2121
保健所	0980-52-2714

22 非常災害時の対策

非常災害に関する具体的な計画を立て、防火管理者を定めています。

非常災害時の関係機関への通報及び連携体制を整備し、それらを定期的に職員に周知するとともに、毎月1回以上避難及び消火、救出その他必要な訓練を実施しています。

防火管理者	比嘉 洋平
消防計画届出年月日	名護消防署 平成31年2月4日
避難訓練	避難・消火訓練を毎月1回行う
避難先	沖縄県立名護特別支援学校、あだね川公園、駐車場
防災設備	消火器、誘導灯、火災報知器 など

s 2 3 虐待の防止のための措置

当園は、利用乳幼児の人権の擁護及び虐待の防止を図るため、必要な体制の整備を行うとともに、職員に対する研修の実施その他必要な措置を講じるものとする。

2 4 賠償責任保険の加入状況

以下の保険に加入しています。

保険の種類	賠償責任保険
保険の内容	給食おやつの保険(食中毒)
保険金額	1名につき1億円、1事故につき2億円

2 5 業務の質の評価について

保育所の自己評価	実施方法：保育士等の自己評価に基づき、全員で話し合い年1回、自己評価を実施 公表方法：園の掲示板に公表
外部評価	実施方法：今のところ実施の予定なし

2 6 苦情相談窓口

要望・苦情等に係る窓口を以下のとおり設置しています。

相談・苦情受付担当者	氏名 川上 久子	
相談・苦情解決責任者	氏名 比嘉 洋平	
第三者委員	比嘉 優太	役職・肩書等 なごうら認定こども園
	宮里 光子	役職・肩書等 仲尾区区长

受付方法：面接、電話、文書などの方法により、相談・苦情を受け付けています。

玄関の入り口にご意見箱を設置しています。

27 地域の育児支援について

- ・園庭開放の実施
- ・家庭保育者に対する子育てに関する相談

当園における保育・教育の提供を開始するにあたり、本書面に基づき重要事項の説明を行いました。

保育園名：ラ・ラ・ラ保育園

所在地：名護市字宇茂佐824番地4

説明者職名：施設長 氏名 比嘉 洋平

私は、書面に基づいてラ・ラ・ラ保育園の利用にあたっての重要事項の説明を受け、同意しました。

令和 年 月 日

保護者住所：

児童氏名：

保護者氏名： 印（署名でも可）

児童から見た続柄：